

10. キーワード

(1) 球殻状タンパク質

(2) ナノ粒子

(3) CNT

(4) アプタマー

(5) Re-RAM

(6) 電界配向

(7) 量子効果

(8)

11. 現在までの達成度

(区分)

(理由)

24年度が最終年度であるため、記入しない。

12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

24年度が最終年度であるため、記入しない。

13.研究発表(平成24年度の研究成果)

〔雑誌論文〕計(1)件 うち査読付論文 計(1)件

著者名	論文標題【掲載確定】			
Shinya Kumagai	Characterisation of a carbon nanotube random network conjugated by semiconductor nanoparticles with defined nanometre-scaled gaps			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
Micro & Nano Letters	有	7	2 0 1 2	753-756
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)				
10.1049/mnl.2012.0220				

〔学会発表〕計(4)件 うち招待講演 計(4)件

発表者名	発表標題【発表確定】	
Ichiro Yamashita	Bio Nano Process	
学会等名	発表年月日	発表場所
ICPST-29, international Conference of Photopolymer Science and Technology(招待講演)	2012年06月27日	Chiba Pre, Chiba City

発表者名	発表標題【発表確定】	
Ichiro Yamashita	Bio Inspired Nanoconstruction method and products	
学会等名	発表年月日	発表場所
Japan-Sweeden BioNano Workshop(招待講演)	2012年10月17日～2012年10月17日	Sweeden, Stockholm

発表者名	発表標題【発表確定】	
山下一郎	バイオ分子ハンドリング・センシングを実現するアクティブバイオ場という考え方	
学会等名	発表年月日	発表場所
ソフトインターフェースの分子科学ミニシンポジウム(招待講演)	2012年11月28日～2012年11月28日	兵庫県、姫路市

発表者名		発表標題【発表確定】	
山下一郎		固体-バイオ表面を舞台とするナノ構造作製	
学会等名		発表年月日	発表場所
日本化学会第93春季年会(招待講演)		2013年03月24日～2013年03月24日	滋賀県、草津市

〔図書〕計(0)件

著者名		出版社		
書名		発行年	総ページ数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

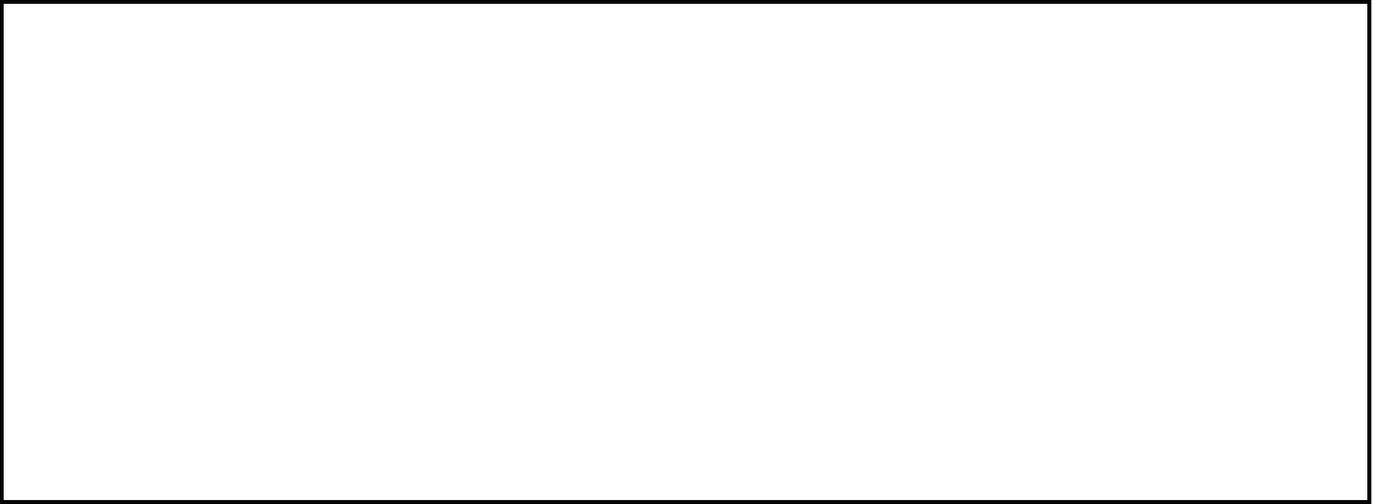
〔出願〕計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15.備考

A large, empty rectangular box with a black border, intended for preparation notes. It occupies the upper half of the page.